

## 市民のための「薬と健康フォーラム」in とわだ開催

広報・情報委員会 宇井 靖

上十三支部では毎年の恒例行事となっている市民のための「薬と健康フォーラム」in とわだが令和6年10月27日(日)、十和田市民文化センターにて開催されました。本会は一般市民を対象とした市民公開講座であり、地域の皆様が薬や健康に関することでお悩みの際、いつでも気軽に立ち寄って相談できる健康情報の拠点としての薬局の役割を周知していくことを目的としております。

講演1では、十和田市立中央病院 整形外科 副院長 板橋 泰斗先生より「あなたの骨は大丈夫？血管・腎・関節・アゴの骨に優しい骨粗しょう症の予防と治療」と題し、骨粗しょう症の疫学から予防や治療についてご講演頂きました。ご講演の中で、「胃薬」も骨粗しょう症を引き起こす要因となり得ることや、脳心血管疾患と骨粗しょう症には相関が見られるという点は非常に興味深い話と感じました。又、サプリメントによるCa摂取よりも、日常の食事の中でCaを摂取する方がより効果的であるという話は目から鱗でした。非常に分かりやすくご講演頂き、参加された市民の皆様が先生のお話を聞き入っている姿がとても印象的でした。

公演2は、私宇井より「薬局の上手な活用法」についてお話をさせて頂きました。要点としては2点、薬局は処方せんをお持ちでなくとも、気軽に「健康」について相談頂ける場所である点とかかりつけ薬局、薬剤師を持つことで、より「健康」についての的確なアドバイスが受けることができる点についてお話をさせて頂きました。講演後、参加された方より「薬局で健康相談ができることを知ることができて大変参考になりました。」とのお声をかけて頂き、今後も薬剤師の役割、薬局の健康相談拠点としての役割を市民の皆様幅広く知って頂くことが大事と改めて感じました。

